

風人 *F u - Z i n*



PHOTO 冷泉公園の桜

第25回

NPO博多の風 フォーラム 報告

- 平成22年度NPO博多の風事務局だより
- 開催告知：第10回博多のおいしゃんと歩こう「追山コース探訪」

第27号

平成23年4月発行

NPO博多の風フォーラム

去る平成22年10月30日、福岡市博多小学校「表現の舞台」にて、第25回NPO博多の風フォーラムが開催されました。

はじめに、大庭理事長と同じくRKBラジオ「博多熱風塾」でパーソナリティの富永倫子アナウンサーによる朗読会がおこなわれ、第10回楽文コンテストの優秀作品の中から5つの作品を朗読していただきました。続いて、つい最近福岡にセカンドハウスを持たれ、1週間のうち半分を福岡で過ごす事になった杉浦孝昭さん（映画評論家の「おすぎ」さん）に「ご登壇いただき」「私が博多に住む理由」と題してご講演いただきました。

生まれそだった横浜
ラジオでのデビュー

「ちょっと遊びに来てくれ」つてすこく上手に言われたんで、今回来てみたんですけど、まさかこんなになくさんいらつしやるとは思わなかった！



この学校（博多小学校）、前から不思議な学校だと思ってたんですよ。今年、血糖値が高い事が分かりまして人間ドックを受けたんです。それで、とにかく歩きなさいと言われて1時間ほど歩いていますが、そのコースにこの辺りも含まれているんです。何だこの建物……ってずっと思ってたんですが学校だったんですね。博多ってユニークなものが多くて、本当にオカマにはびつたりな街だわって思ってます（笑）。

私とピーコがデビューしたのは今から30年前なんですわね。30歳の時にデビューして今あと2ヶ月で66歳。かれこれ35年間やってるんですけど、最初にピーコと出たのは東京のTBSのラジオ番組を持ったのがきっかけで

す。久米宏さんの番組の中で10分間のコーナーを持って話題になって、それからテレビ朝日の「23時ショー」っていう番組でテレビでレギュラーをさせてもらって、2人で3年か4年ぐらいいつたのかな。

その頃「大阪出身ですか？」とか「吉本興業からですか？」つてよく言われていました。なんか関西出身みたいに見えたらしいんですけど、私とピーコは横浜の生まれなんですわね。「横浜に生まれたからオカマになつたのよ」で、昭和20年に生まれて、26年に小学校に入る前からオカマだったのよ。ピーコのほうはちゃんと産まれてきたんですけど、私はどういいうわけか逆す母にしめつけられて顔がピーコより長くなって産まれちゃったわけね（笑）。

私がそうやって生まれた横浜つていうのは、昭和20年の時に既にもうアメリカ軍が駐留してまして、横浜の伊勢崎町なんかは当時とてもチャイミングな街で、アメリカ兵がいつも日本の女の人を連れて歩いてるような華やかな街だった。だから他人が何をしようとかあまりとかかく言わなかったのよ。だから女言葉でしゃべっても女の子としか遊ばなくても何も言われなかったし、必然的に女のひと話すほうが多くなつちやつたというのが現実だったんです。

デビューから今まで
紆余曲折の連続

デビューをしていろいろやっただんですけど、私は映画評論家になりたかったというのがあって淀川長治さんに付いて仕事を

していた。で、ピーコはピーコで服飾のコーディネーターとかデザインをやっていて、そんなふうにな個人個人で別のことを目指してたんなんですけど、2人一緒になつてやっっているうちに嫌になつてくるのね、テレビとかラジオつていうのが、東京で働くのがイヤだった。それで10年もかからないうちに2人は別れたんですよ。別れて、自分たちの仕事をしましようつて。でもありがたいこと



に、九州・博多にはFM福岡というラジオ局がありません。その頃ラジオに出ませんでした。しかもそれがユニークでピーコが1週間、おすぎが1週間っていう交互の出演。すごい気持ちいい話じゃない！ピーコと一緒じゃないって！(笑)。それだけでも気持ちいいんで出演を受けようってことになったのね。で、その頃から東京でのテレビ出演を止めたんですよ。

帰ってきたらフジテレビの「2時のワイドショー」のキャスターになることになって、「週1回でいいからコメントター」として出てくれない？」って言われて東京のテレビに復帰した。ってのが未だに続いているっていう状態なんですよ。

ホークスとの衝撃的な出会い

その頃、ラジオもずっとやっていたら、KBCのほうからもラジオでコメントターをやってくれますかっていうのでやり始めて、KBCと縁ができたのもう何だかんだで20年ほど前になります。20年近くやってい

るうちにホークスを好きに……。好きになるって言うとおかしいんだけど……(笑)。決して「野球」を好きになっただけじゃないのよーあのー、「アサ

デス」が始まって月曜のコメントターになって最初のスポーツの時間なんて全く興味なかったのよ。ホントに全然興味なくて、スポーツコーナーやってる時なんて横向いてたくらい(笑)。

ところが7年前くらいに新垣タケと川崎クンが番組に遊びにきたの。川崎クンがスゴイかわいかったのねー！川崎クンが22歳の時だったのね。ホントにかわいかったの。渚(新垣渚選手)は若い時から知ってたんですよ。高校野球の時から知ってて、ああ、そういう人なんだなと。結局仲良くなつて、さらに以前からラジオ番組などで面識があった王さんもいらして、そういうこともあり、足しげく通うようになったんですよ。地方の球場の時もちゃんと行ったりしながら。

22年のホークス、触れたくないけどつい……

ホントはこんな話したくないんですけどねえ……。今シーズンの話はねえ……。誰とは言わないけど世代交代しないといけないと思うのよねー！

あのお……私、すごく好きよ。(言葉に詰まりながら)あの某3選手の方々は本当に好きだし、大事にしてくれるし……。で

も今度のクライマックスシリーズを見る限りにおいて、やっぱり秋山さんのねえ……。杉内クンがダメなら和田を使うとかねー大隣が頑張ってるんだらたらもう一回一ファルケンボーグなんかじゃなくって……って言うのがあるわけよ……でもこういう話を今日してもしょうがないわね(笑)。

まあ勝負ですからね、勝ち負けはあるんだし、たまにはロケッテだってイイ思いましたほうがいいんだらうし。でもロッテと中日じゃあ、見たくもないし！中日の監督は大嫌いだし！ピーコはさあ、監督の夫人と友達なのよ。今ピーコのオフィスに私が間借りしてるんだけど、どういうわけか監督のバットがあんのよー！サイン入りの！もう、焚き木にしたいくらいだわー(笑)。



杉浦孝昭氏(すぎうら たかあき)

映画評論

1975年のテレビ・ラジオデビュー以来、全国ネットのテレビ・ラジオ等で活躍中。福岡には熱い思いがあり、テレビ・ラジオに毎週帰郷して出演するなど、福岡をこよなく愛するタレントの一人である。

大庭宗一の自分頑張れ。3



2011年3月23日 新発売

オヤジの活力エッセイ人気シリーズ最新作!!

大庭宗一の自分頑張れ。3 定価 600円(税込)

ご注文
お問い合わせ

NPO博多の風 出版事業部
〒812-0027 福岡市博多区下川端町8-16-302
FAX: (092) 263-7188 E-mail: info@hakatanokaze.jp

博多に「帰ってくる」

その理由とは

ドームに行けるようにできればいいかな。それも金曜日に福岡に入って火曜日の午前中に東京に帰るんですね。「帰る」って言うんじゃないわね、「出ていく」わけ。水曜は「笑っていいとも」、木曜は東京の文化放送というラジオ局でレギュラーを持って、その他にケーブルテレビの番組と名古屋の放送局の番組を持っているのをこなして、それで金曜日に映画を見てまた「帰ってくる」っていう生活を始めたわけね。

じゃあ、何故そんなに博多が良いかっていうと、まずとても物価が安い。事務所を閉めて、23年間住んでいた東京のマンションも借りるのを止めて、こっちに移ったのね。今住んでいる所のマンションつとつても安いよ。東京のマンションの3分の1なの。広さはいたい同じなんだけど。あと、食べるもんだって何だって、ものすごく安いよ！

あの、東京に行つてちよつとお寿司を食べようと思つて5人で行くじゃないですか。そうすると4〜5万取られちゃうのよ。あつ、もちろん、回転寿司でそんなに取られちゃうわけじゃないわよ！でも、こつちだと6人連れてつて3万6千円ぐらいで食べれるのよ！で、飲むのが焼

酎じゃない！博多に来て芋焼酎にハマつたのも問題だと思うのよね！

それから、人がいいじゃない。私、一番イヤなのはアパ地下なんかに行くけど、バアサン達が抱きついてくるの。男が好きって言うてんのに抱きついてくるバアサン達は何なのよ！(笑)……っていうような嫌なことはあるんだけど、博多の人達っていうのはそういう意味ではホントにいい人達が多いのよ。

あと二番の理由は、東京もそうなんだけれどもテレビ局・ラジオ局がお金が無くなつたっていうことで、お弁当も出ない・タクシーも出さないっていう局が出てきてるんですね。昔は本当に美味しいお弁当が出ていたんだけど、今は出て来なくて、カレーなんて冷めたマズイじゃないですか。そうやって各局が経費を削減してるんですね。じゃあ、何で私がKBCで番組に出てこつちに来たかっていうと、KBCが今私に払っている宿泊費が結構高いのよ。1週間のうち4日もホテルに泊まると週代の合計で12万は払わないといけないわけよ。それが月当たり年々で考えると、相当な金額になるじゃないですか。そういうようなことをやっていたら、私なんてお金がかりすぎて番組を切られるに決まってるのよ。ね！だから、じゃあ、こつちに安

く部屋を借りちゃつて、私が福岡に家を借りてるんですけど、言つておけば、あとは向こうがどう考えるかの話よ！
……あと好きな人がいるっていうのも理由なんです(笑)。

引き続き、大庭理事長と司会の沢田幸二さんとの3人で、ラジオさながらの「いや、ラジオでは聞けないような(笑)トークが練り広げられました。66歳とはとても思えないバワフルさ、そしてお話から感じられる「良いものはいいい、ダメなものもはダメ」という「自身の心の強さはむしろ「男らしい」と思えるほど！おすぎさんのユーモア溢れるお話で、今回超満員の会場は最初から最後まで笑いの絶えることはありませんでした。

「ホークスと山笠に出会わなかつたら博多には来ていなかった」と最後におっしゃられたおすぎさん。博多の良さに改めて気付かされるとともに、芸能人「おすぎ」さんとしてだけではなく、週の半分は博多に住むことになった「杉浦孝昭」さんとしての生き方や考え方に触れることのできた貴重な時間となりました。

(田中 大士)

第10回

楽文コンテスト表彰式

平成22年10月30日「第10回祭り童子集まれ 楽文コンテスト」の入賞者の表彰式が行なわれ、各賞代表の皆さんに作品を朗読していただきました。

「一人前 早く巻きたい 赤手拭」

「皆ひとつ 山の動きで 心見る」

五七五に込められた二神君の将来の夢、山笠への熱い気持ちに、同じく山笠に参加させていたでいてる者として改めて力が湧いてくるような思いがしました。

(田中 大士)

博多祇園山笠振興会賞を受賞した舞鶴中学校1年の日下部光洋君は「生きていく「山笠」と題し、大黒流から山笠に参加している山笠に対する想いのつまった楽文を発表してくれました。「山と鬼ごっこをしていけるような感じ」から生まれる緊張感、また毎年変わる人形の持つ迫力や山笠に携わる大人が生き生きとしていて、自分自身もそんなふうに見られる大人になりたい！作品からは日下部君の山笠が好きという素直な気持ちを感じる事ができました。



第25回 博多の風フォーラム

NPO博多の風 事務局だより

～数字でふり返るNPO博多の風 平成22年度の活動～

NPO博多の風フォーラム

平成10年4月から続く「NPO博多の風フォーラム」。毎年春と秋の年2回開催し、既に25回を数えるまでになりました。近年は博多小学校「表現の舞台」で様々なゲストをお招きして実施しています。



杉浦孝昭氏が講師で来られた
第25回の来場者数

約**400**人

祭童子集まれ 楽文コンテスト

平成13年5月より市内の小中学生を対象に始まった「楽文コンテスト」。毎年1回「お祭りに関すること」をテーマに、「楽文」の作品を募集しています。応募作品には祭のすばらしさが活き活きと表現されています。



第10回の応募者数

約**1000**人

博多祇園山笠 追山コース探訪

平成14年6月より始まった「追山コース探訪」。毎年6月の第1日曜日に開催しています。NPO博多の風のメンバーが長法被に袖を通した「語り部」となり、参加者と一緒に追山コースを廻ります。



第9回応募者数

約**400**人

博多の町親交

博多の街に行事期間以外にも目を向けてみようということで、様々な活動をしています。平成14年5月より始まった、「はかたの町クリーン作戦」は毎年春と秋の二回開催しています。



第18回クリーン作戦で
集まったゴミ

約**540**L

広報企画

平成15年4月よりホームページを開設し、活動を幅広く告知。同年10月からは広報誌「風人」を発行し、会員の皆様へ年2回のフォーラム内容を中心に、活動内容をお知らせしています。



広報誌「風人」
24号・25号・26号
合計発行部数

3500部

出版

NPO博多の風理事長・大庭宗一のエッセイ集を博多の風より発行。これまで、「明日への一言。」と「自分頑張れ。」の両シリーズ計9冊を刊行しています。売上は博多の風の活動資金として生かされています。



「明日への一言。6」
「自分頑張れ。2」
販売部数

約**7000**冊

NPO博多の風 平成23年度総会 実施



平成23年3月19日(土)

各担当理事及び幹事の出席のもと平井彰事務局長の司会で、

一号議案 ^平成22年度事業報告、決算、監査報告^

二号議案 ^平成23年度事業計画、予算審議^

三号議案 ^役員人事^

に関して審議を行い、満場一致の拍手のもとに承認されました。

NPO博多の風 平成23年度 体制一覧◆は新任

◎理事長 大庭 宗一

◎副理事長 笠 信一(財務担当)

大庭 信雄(イベント総括担当)

因幡 敏幸(追山コース探訪事業担当)

◎理事 福田 一男(事務総括)

平井 彰 (事務局長・楽文コンテスト事業担当)

松本 昭久(企画・出版事業担当)

野田 輝幸(会計・博多の町親交事業担当)

野中 雅治(総務・広報企画事業担当)

村岡 昌哉(フォーラム事業担当)

◎監事

金子 俊明

◆板谷 益男

◆後郷 光信

◎顧問

太田 勇之助

告知

第26回

NPO博多の風フォーラム

平成23年4月16日(土)開催(予定)

開場 13時30分 開演 14時

会場 博多小学校「表現の舞台」

◆第1部

新刊!「自分がんばれ。3」の朗読会

◆第2部

講師 高島宗一郎(福岡市長)

演題 「市長と語るこれからの福岡市」

「これまでを活かす。これからを変える。」をスローガンに掲げ、徹底的な情報公開で政治を誇れるものにしてようと健闘されている高島市長が、これからの福岡市について語ります。市長の話を直接聞けるまたとない機会です。皆様の参加をお待ちしております。



第25回の模様 (平成22年10月)

告知

第10回

探訪

博多祇園山笠追山コース

平成23年6月5日(日)開催(予定)

恒例の「追山コース探訪」が今年も6月に開催されます！
当番法被に身を包んだ「おいしゃん」達と追山コースを
回りませんか？昇手ならではの迫力ある解説や山笠の歴史、
裏話など、ここだけの話も飛び出しますよ！



第9回の模様 (平成22年6月)



世話人 中川原 謙二さん

募集案内は、新聞紙上で告知させて
いただきます。幅広い参加をお待ち
しています。

告知

第19回

はかたの町クリーン作戦

平成23年5月28日(土)開催(予定)

追山コースを中心に、年2回の清
掃活動を実施しています。活動を
はじめた頃に比べると、ゴミの量
は減ってきたように感じます。
きれいにすることで、安心・安全
な町づくりになると思いを持って
継続していきます。

集合場所 冷泉公園北側
集合時間 17時



第18回の模様 (平成22年10月)

NPO博多の風 賛助会員募集のお知らせ

我々「NPO博多の風」の主旨をご理解いただき、
活動に賛同いただける方を広く募集しています。
お知り合いの方をご紹介ください。

お問い合わせ
「NPO博多の風」広報企画(担当:山口)
E-mail info@hakatanokaze.jp
FAX 092-263-7188



NPO博多の風の最新情報は
ホームページに掲載中です。

URL <http://hakatanokaze.jp>

〔編集後記〕

先日、普段は首都圏で生
活をしている友人と会いま
した。フリーで仕事をして
いる彼は、妻の実家に家族で
移ってきていました。震災後
は、停電したり、生活物資
が不足したり、不安な生活
が続いていたそうで、

「普段水が出ないことも
なく、電気が使えないこと
もないし、モノも色んな所
にあふれている。だが、それ
がなくならない余計に、当
たり前のありがたさが分か
る。」という事を言ってい
ました。あまり会話をするこ
ともない近所の人も生活
に関する情報交換や、お互
いをいたわる会話がなくなった
そう、人と人の繋がりが
の大切さを改めて感じたそ
うです。災害の時には地域
の繋がりが注目されま
すが、普段の生活の中でも
人と人の繋がりを大切
していくべきだと思います。
「人は仲間に支えられる
ことで、大きな困難を乗り
越えられると信じておりま
す。」と選抜高校野球大会
の選手宣誓の言葉が非常に
印象に残りました。

(中山 肇)

近年の活動

※設立からの詳細はホームページをご参照ください

平成21年

- 4月 第22回 NPO博多の風フォーラム 開催
講師：山本義裕氏(前在福岡米国領事館商務官)
- 5月 第15回 はかたの町クリーン作戦 実施
- 6月 第8回 追山コーエス探訪 開催
- 第9回 祭童子あつまれ楽文コンテスト実施
- 10月 第16回 はかたの町クリーン作戦 実施
- 第9回 祭童子集まれ楽文コンテスト表彰式 開催
- 11月 第23回 NPO博多の風フォーラム 開催
講師：因幡敏幸氏(NPO博多の風 副理事長)
春日大野城那珂川消防本部特命監

平成22年

- 4月 第24回 NPO博多の風フォーラム 開催
講師：大庭宗一氏(NPO博多の風理事長)
- 5月 第17回 はかたの町クリーン作戦 (雨天中止)
- 6月 第9回 追山コーエス探訪 開催
- 第10回 祭童子集まれ楽文コンテスト 実施
- 10月 第18回 はかたの町クリーン作戦 実施
- 第10回 祭童子集まれ楽文コンテスト表彰式 開催
- 第25回 NPO博多の風フォーラム 開催
講師：杉浦孝昭氏(映画評論家)

NPO博多の風の歩み

■設立

平成10年 9月
任意団体「博多の風」設立 代表：大庭宗一

■NPO登記

平成12年 6月
『NPO博多の風』として登記 理事長：大庭宗一

NPO博多の風事業概要

■啓発事業

- ・博多の風フォーラム開催
- ・広報紙・HP発行
- ・毎日新聞世論フォーラム公聴
- ・作文コンクール(楽文コンテスト)実施

■地域環境向上事業

- ・博多の町観光
- ・清掃活動クリーン作戦・冷泉小学校跡地提言・山笠文化継承)

■活性化事業

- ・書籍出版
- ・博多祇園山笠の振興
- ・追山コーエス探訪開催

■協力事業

- ・各市民団体との情報交換及び支援

NPO特定非営利活動法人

博多の風

〒812-0027

福岡市博多区下川端町8-16-302

FAX 092-263-7188

E-Mail info@hakatankaze.jp

URL <http://hakatankaze.jp>